



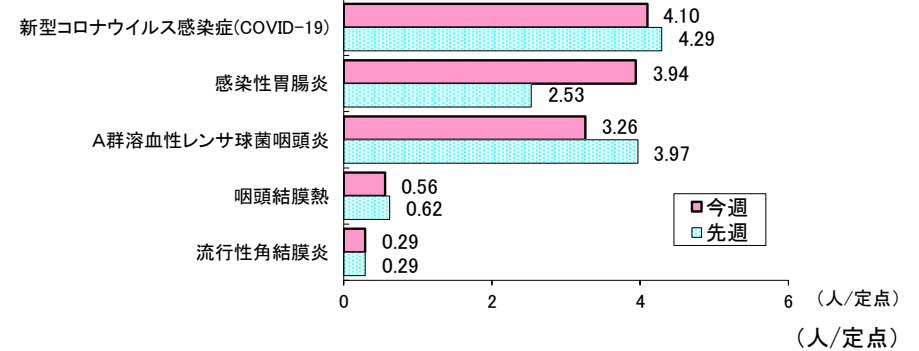
2024年第21週(5月20日~5月26日)

**【第21週の発生動向】**

＜定点把握対象疾患(週報)・前週比＞

1. 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)は、県全体で4%減少しています。保健所別では、北秋田、秋田中央、由利本荘、大仙で増加、秋田市、大館、能代、横手、湯沢で減少しています。
2. 感染性胃腸炎は、県全体で1.6倍に増加しています。保健所別では、秋田市、大館、能代、由利本荘、横手で増加、大仙で同規模、秋田中央、湯沢で減少しています。
3. A群溶血性レンサ球菌咽頭炎は、県全体で18%減少しています。保健所別では、秋田市、大館、横手、湯沢で増加、北秋田、能代、秋田中央、由利本荘、大仙で減少しています。

秋田県の定点医療機関における上位5疾患の発生規模



＜定点把握対象疾患(週報)＞

疾患名	秋田県			秋田市			大館			北秋田			能代			秋田中央			由利本荘			大仙			横手			湯沢		
	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減	第20週	第21週	増減
インフルエンザ	0.17	0.10	↘	0.18		↘	0.50	0.50					0.25		↘	0.17		↘		0.17	↗				0.20		↘	0.25	0.25	
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	4.29	4.10	↘	3.82	3.09	↘	2.50	2.00	↘	5.67	7.00	↗	5.50	5.00	↘	3.17	3.33	↗	4.17	5.33	↗	2.57	3.43	↗	6.60	5.20	↘	8.00	6.00	↘
RSウイルス感染症	0.21	0.15	↘	1.00	0.43	↘		0.25	↗		0.50	↗																		
咽頭結膜熱	0.62	0.56	↘	1.57	1.29	↘									0.25	↗		0.25		↘	2.25	2.25								
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.97	3.26	↘	2.71	3.14	↗	1.00	2.00	↗	9.00	3.00	↘	0.67	0.33	↘	4.00	2.50	↘	5.25	1.50	↘	8.75	8.50	↘	2.33	2.67	↗	4.33	5.33	↗
感染性胃腸炎	2.53	3.94	↗	2.57	6.14	↗	5.50	6.25	↗				5.67	7.00	↗	0.75		↘	3.75	8.50	↗	1.25	1.25		1.00	1.33	↗	1.00	0.67	↘
水痘	0.03	0.24	↗		0.14	↗								0.33	↗					1.25	↗	0.25	0.25							
手足口病	0.03	0.03		0.14		↘														0.25	↗									
伝染性紅斑																														
突発性発しん	0.18	0.21	↗	0.29	0.29					0.50	1.00	↗							0.25	0.25					0.67		↘		0.67	↗
ヘルパンギーナ	0.06	0.06					0.25	0.50	↗										0.25		↘									
流行性耳下腺炎		0.03	↗																	0.25	↗									
川崎病																														
急性出血性結膜炎										*	*		*	*		*	*											*	*	
流行性角結膜炎	0.29	0.29								*	*		*	*		*	*		2.00	↗		2.00		↘			*	*		
細菌性髄膜炎																*	*													
無菌性髄膜炎																*	*													
マイコプラズマ肺炎																*	*													
クラミジア肺炎(オウム病を除く)																*	*													
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)																*	*													

(注) ・表の数値は、定点医療機関から報告された患者報告数を定点医療機関数で除した値(定点あたり患者報告数)を示し、前週と比べて「↗」は増加を、「↘」は減少していることを示します。  
 ・今週の保健所別患者報告数、定点医療機関数などは2ページに掲載しています。  
 ・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は全ての定点で当該週における患者の報告数がなかったことを示します。



**【第21週の保健所別報告数】**

**<患者報告数>**

定点種別	疾患名	秋田県		秋田市		大館		北秋田		能代		秋田中央		由利本荘		大仙		横手		湯沢		
		患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	患者報告数	定点あたり患者報告数	
インフルエンザ/ COVID-19定点	インフルエンザ	5	0.10			3	0.50							1	0.17					1	0.25	
	新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	213	4.10	34	3.09	12	2.00	21	7.00	20	5.00	20	3.33	32	5.33	24	3.43	26	5.20	24	6.00	
小児科定点	RSウイルス感染症	5	0.15	3	0.43	1	0.25	1	0.50													
	咽頭結膜熱	19	0.56	9	1.29							1	0.25			9	2.25					
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	111	3.26	22	3.14	8	2.00	6	3.00	1	0.33	10	2.50	6	1.50	34	8.50	8	2.67	16	5.33	
	感染性胃腸炎	134	3.94	43	6.14	25	6.25				21	7.00		34	8.50	5	1.25	4	1.33	2	0.67	
	水痘	8	0.24	1	0.14						1	0.33		5	1.25	1	0.25					
	手足口病	1	0.03											1	0.25							
	伝染性紅斑																					
	突発性発しん	7	0.21	2	0.29					2	1.00				1	0.25					2	0.67
	ヘルパンギーナ	2	0.06			2	0.50															
	流行性耳下腺炎	1	0.03											1	0.25							
川崎病																						
眼科定点	急性出血性結膜炎							*	*	*	*	*	*							*	*	
	流行性角結膜炎	2	0.29					*	*	*	*	*	*	2	2.00					*	*	
基幹定点	細菌性髄膜炎											*	*									
	無菌性髄膜炎											*	*									
	マイコプラズマ肺炎											*	*									
	クラミジア肺炎(オウム病は除く)											*	*									
	感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)											*	*									

\* 定点あたり患者報告数(人/定点)は、1週間(月～日曜日)のうち定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。

・「\*」印は、当該疾病に関わる定点医療機関が指定されていないことを、空欄は当該週における患者の報告がなかったことを示します。

**<定点医療機関数>**

定点種別	秋田県	秋田市	大館	北秋田	能代	秋田中央	由利本荘	大仙	横手	湯沢
インフルエンザ/COVID-19定点	52	11	6	3	4	6	6	7	5	4
小児科定点	34	7	4	2	3	4	4	4	3	3
眼科定点	7	3	1	0	0	0	1	1	1	0
基幹定点	8	1	1	1	1	0	1	1	1	1



<全数把握対象疾患>

類型	疾患名	(人)		
		1週-20週	21週	
		全国	秋田	秋田
一類	エボラ出血熱			
	クリミア・コンゴ出血熱			
	痘そう			
	南米出血熱			
	ベスト			
	マールブルグ病			
ラッサ熱				
二類	急性灰白髄炎			
	結核	5619	34	2
	ジフテリア			
	重症急性呼吸器症候群			
	中東呼吸器症候群			
	鳥インフルエンザ(H5N1)			
	鳥インフルエンザ(H7N9)			
三類	コレラ	2		
	細菌性赤痢	20		
	腸管出血性大腸菌感染症	573	3	
	腸チフス	15		
バラチフス	3			
四類	E型肝炎	204	2	
	ウエストナイル熱			
	A型肝炎	63		
	エキノコックス症	4		
	エムボックス	14		
	黄熱			
	オウム病			
	オムスク出血熱			
	回帰熱	1		
	キャサナル森林病			
	Q熱	6		
	狂犬病			
	コクシオイトデス症	1		
	ジカウイルス感染症			
	重症熱性血小板減少症候群	42		
	腎症候性出血熱			
	西部ウマ脳炎			
	ダニ媒介脳炎			
	炭疽			
	チクングニア熱			
	つつが虫病	81	3	1
	デング熱	69		
	東部ウマ脳炎			
	鳥インフルエンザ(H5N1、H7N9を除く)			
	ニパウイルス感染症			

類型	疾患名	(人)		
		1週-20週	21週	
		全国	秋田	秋田
四類	日本紅斑熱	79		
	日本脳炎	1		
	ハンタウイルス肺症候群			
	Bウイルス病			
	鼻疽			
	ブルセラ症			
	ベネズエラウマ脳炎			
	ヘンドラウイルス感染症			
	発しんチフス			
	ポツリヌス症			
	マラリア	13	1	
	野兔病			
	ライム病	2		
リッサウイルス感染症				
リフトバレー熱				
類鼻疽				
レジオネラ症	622	6	1	
レプトスピラ症	2			
ロッキー山紅斑熱				
五類	アメーバ赤痢	205		
	ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)	72		
	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	707	9	1
	急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)	12		
	急性脳炎	234	6	
	クリプトスポリジウム症	11		
	クロイツフェルト・ヤコブ病	63		
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	891	3	1
	後天性免疫不全症候群	354		
	ジアルジア症	17		
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	257	6	
	侵襲性髄膜炎菌感染症	16		
	侵襲性肺炎球菌感染症	1116	7	
	水痘(入院例に限る)	174	4	1
	先天性風しん症候群			
	梅毒	4974	18	
	播種性クリプトコックス症	81	2	
破傷風	25			
バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症				
バンコマイシン耐性腸球菌感染症	48			
百日咳	305	10	3	
風しん	3			
麻しん	22			
薬剤耐性アシネトバクター感染症	1			

<全数把握対象疾患>

- ・二類感染症の結核が秋田市保健所管内から1人、大仙保健所管内から1人、報告されました。
- ・四類感染症のつつが虫病が能代保健所管内から1人、報告されました。
- ・四類感染症のレジオネラ症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症のカルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の劇症型溶血性レンサ球菌感染症が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の水痘(入院例に限る)が秋田市保健所管内から1人、報告されました。
- ・五類感染症の百日咳が横手保健所管内から3人、報告されました。

つつが虫病情報

つつが虫の発生報告が1件ありました。

事例No.	管轄保健所	年齢	性別	診断日	症状	感染要因(推定)
4	能代	60代	女性	5/24	頭痛、発熱、発疹、刺し口(左胸)	山菜採り

感染症の集団発生報告

感染性胃腸炎3件、かぜ様症状1件の集団発生報告がありました。

事例の種類	管轄保健所	施設種別	報告日	有症者数			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
感染性胃腸炎	大仙	教育・保育施設	5/20	3名のうち 3名	6名のうち 0名	3名	5/17～5/20	嘔吐、下痢
	秋田市	教育・保育施設	5/23	121名のうち 13名	38名のうち 0名	13名	5/22～5/23	嘔吐
	大館	教育・保育施設	5/23	58名のうち 10名	23名のうち 0名	10名	5/15～5/23	嘔吐、下痢
かぜ様症状	湯沢	教育・保育施設	5/20	27名のうち 13名	14名のうち 0名	13名	5/17～5/20	発熱、咳

※新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の集団発生報告は5ページに掲載しています。



### インフルエンザ情報(2023/2024年シーズン)のまとめ

【2023年第36週～2024年第21週：2023年9月4日～2024年5月26日】

#### インフルエンザの流行状況

- 流行入り 2023年第37週(9月11日～9月17日)：定点あたり患者報告数1.31(人/定点)  
流行の目安となる1.00を超えたのは、2023年第37週でした。
- 流行ピーク 2023年第50週(12月11日～12月17日)：定点あたり患者報告数21.21(人/定点)  
2023年第50週をピークに、患者報告数は減少傾向となりました。しかし、2024年第9週(2月26日～3月3日)から再度増加し、2024年第11週(3月11日～3月17日)の15.80を境に減少しました。
- 終息 2024年第19週(5月6日～5月12日)：定点あたり患者報告数0.52(人/定点)  
2024年第19週に流行の目安である1.00を下回り、今シーズンの流行が終息しました。

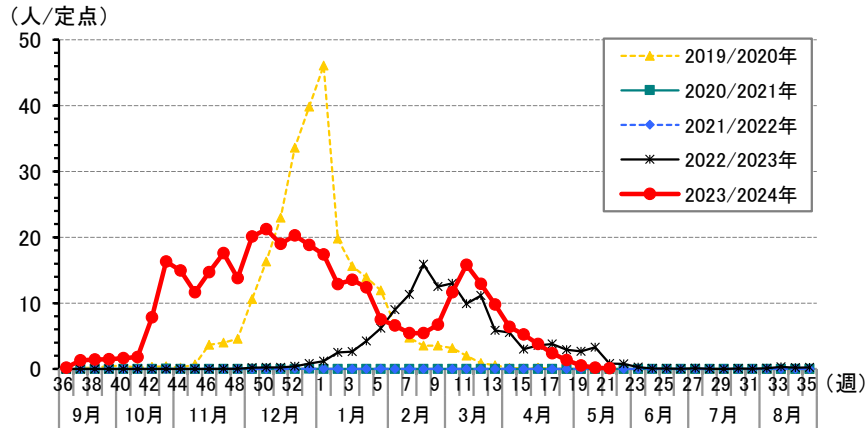


図1 秋田県におけるインフルエンザの定点あたり患者報告数

#### インフルエンザウイルスの検出状況

■県健康環境センターの病原体定点観測調査では、検出された38検体のうち、H1pdm型が20件と最も多く、次いでAH3型(香港型)が13件と、A型がおよそ9割を占めました。B型はビクトリア系統が5件検出されました。

表1 インフルエンザウイルスの型別検出状況(件)

	A型		B型	
	H1pdm型	H3(香港)型	ビクトリア系統	山形系統
検出数	20	13	5	0

※県内9医療機関から提供された患者検体の調査結果です。

#### インフルエンザ入院サーベイランス集計

- 第21週までに秋田県内8基幹定点医療機関から報告のあったインフルエンザによる入院患者報告数は、288人でした。
- そのうち、人工呼吸器を1人が、頭部CT、MRI検査又は脳波検査を延べ34人が必要となりました。
- 年齢別にみると、10歳未満(116人)と60歳以上(127人)が、ともに全体のおよそ4割を占めました。

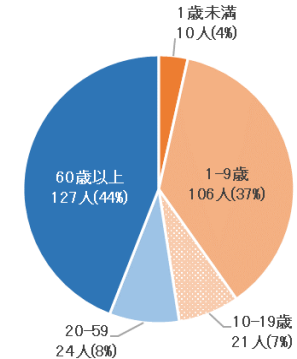


図2 秋田県におけるインフルエンザ入院患者の年齢階級別割合

#### 社会福祉施設等におけるインフルエンザの集団発生状況

- 第21週までに合計135件の集団発生報告がありました。
- 定点あたり患者報告数の増加に伴い、11月、12月に集団発生の報告が多くなりました。
- 幼稚園、保育所、認定こども園等の教育・保育施設での発生が多く、乳幼児における集団発生が大部分を占めました。
- 集団発生におけるインフルエンザウイルスの型は、12月までは型不明の1件を除き、すべてA型でした。1月になるとB型の報告が見られるようになり、3月以降はほぼB型に置き換わりました。

表2 秋田県におけるインフルエンザ集団発生件数(件)

	教育・保育施設	社会福祉施設	高齢者施設	医療機関
9月	2	0	0	0
10月	7	0	1	0
11月	29	2	1	1
12月	31	3	3	3
1月	18	3	2	2
2月	8	1	2	0
3月	11	0	1	0
4月	3	0	0	0
5月	1	0	0	0
合計	110	9	10	6

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。

今シーズンのインフルエンザ発生状況に関する詳細報告は、今週号をもって終了します。社会福祉施設等における集団発生が報告された場合は、今後も随時、週報内で報告していきます。



### 2024年度 新型コロナウイルス感染症(COVID-19)情報

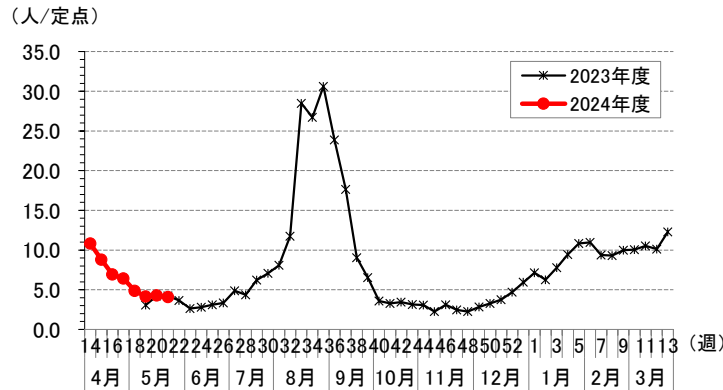


図1 秋田県におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

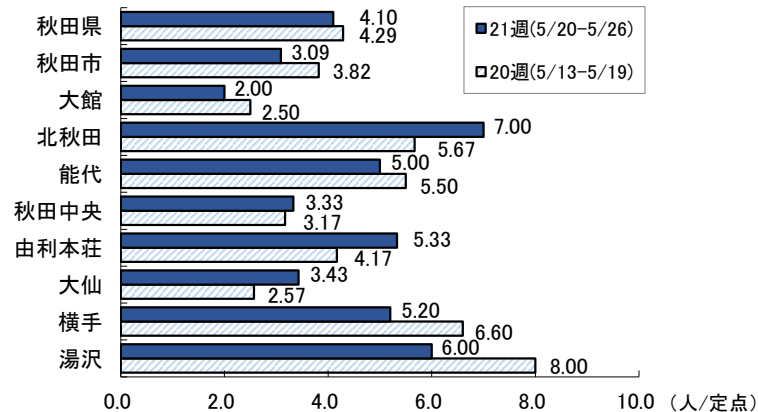


図2 秋田県各保健所におけるCOVID-19の定点あたり患者報告数

- ・定点あたり患者報告数は、1週間のうち(月～日曜日)定点医療機関から報告された患者数を定点医療機関数で割った値を示します。
- ・保健所別患者報告数、定点医療機関数は2ページに掲載しています。

### COVID-19入院サーベイランス

表 COVID-19による入院患者報告数(人)

2024年第1週～2024年20週		2024年第21週
全国	秋田県	秋田県
45463	861	44

※入院サーベイランスの患者報告数は、秋田県内8か所、全国約500か所の基幹定点医療機関からの報告です。

### 社会福祉施設等におけるCOVID-19の集団発生状況

No	管轄保健所	施設種別	報告日	感染者数(疑い含む)			把握期間	主な症状
				利用者(園児、入所者等)	職員	計		
1	秋田市	高齢者施設	5/20	25名のうち14名	20名のうち5名	19名	5/14～5/20	発熱
2	秋田市	社会福祉施設	5/20	23名のうち9名	43名のうち7名	16名	5/14～5/20	発熱、咽頭痛、咳、鼻汁
3	由利本荘	医療機関	5/20	33名のうち7名	36名のうち7名	14名	5/10～5/19	発熱、咽頭痛、咳、痰
4	横手	医療機関	5/20	33名のうち6名	47名のうち19名	25名	5/17～5/20	発熱、咽頭痛、鼻汁
5	湯沢	高齢者施設	5/21	90名のうち8名	64名のうち2名	10名	5/14～5/21	発熱、咽頭痛、咳、痰
6	秋田市	高齢者施設	5/22	39名のうち16名	21名のうち11名	27名	5/16～5/22	発熱、咽頭痛、咳、頭痛
7	由利本荘	医療機関	5/23	39名のうち9名	33名のうち2名	11名	5/20～5/23	発熱、咳、痰、倦怠感
8	横手	高齢者施設	5/23	134名のうち8名	102名のうち4名	12名	5/20～5/23	発熱、咳、鼻汁
9	湯沢	高齢者施設	5/23	19名のうち9名	16名のうち9名	18名	4/23～5/20	発熱
10	北秋田	社会福祉施設	5/24	56名のうち15名	23名のうち2名	17名	5/21～5/24	発熱、頭痛
11	横手	社会福祉施設	5/24	92名のうち10名	115名のうち0名	10名	5/23～5/24	発熱

【2024年度の累計報告数】109施設(教育・保育施設9、社会福祉施設16、高齢者施設59、医療機関25)

※社会福祉施設等における、原則、10人以上または利用者の半数以上の発生報告です。  
 ※「教育・保育施設」とは幼稚園、保育所、認定こども園等を指します。



**【注意報・警報の発生状況】**

疾患名	注意報	警報
	保健所(発生規模)	保健所(発生規模)
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	大仙(8.50)
水痘	由利本荘(1.25)	-

■ 注意報・警報の定義

**【注意報・警報の定義】**

- 1) 注意報: 流行の発生前であれば今後4週間以内に大きな流行が発生する可能性があることを示し、流行の発生後であればその流行がまだ終わっていない可能性がある(終息していない)ことを示します。
- 2) 警報: 大きな流行の発生・継続が疑われることを示します。

対象疾患	注意報	警報		対象疾患	注意報	警報	
	基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)		基準値(人/定点)	開始基準値(人/定点)	継続基準値(人/定点)
インフルエンザ	10	30	10	伝染性紅斑	-	2	1
咽頭結膜熱	-	3	1	ヘルパンギーナ	-	6	2
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	-	8	4	流行性耳下腺炎	3	6	2
感染性胃腸炎	-	20	12	急性出血性結膜炎	-	1	0.1
水痘	1	2	1	流行性角結膜炎	-	8	4
手足口病	-	5	2				

■ 保健所地域

保健所	所管市町村	保健所	所管市町村
大館保健所	大館市、鹿角市、小坂町	由利本荘保健所	由利本荘市、にかほ市
北秋田保健所	北秋田市、上小阿仁村	大仙保健所	大仙市、仙北市、美郷町
能代保健所	能代市、藤里町、三種町、八峰町	横手保健所	横手市
秋田中央保健所	男鹿市、潟上市、五城目町、八郎潟町、井川町、大潟村	湯沢保健所	湯沢市、羽後町、東成瀬村
秋田市保健所	秋田市		